



2015年6月 第49号

ベトナム戦争終結から40年 ～ 今、人びとは何を想う～

村山康文（フォトジャーナリスト）



南部開放・南北統一40周年記念式典

サイゴン陥落（ベトナム戦争終結）から40年経った。2015年4月30日、ホーチミン市（旧サイゴン）の統一会堂（旧南ベトナム大統領官邸）前のレズアン通りで、午前7時から「南部解放・南北統一40周年記念式典」が開催され、軍や警察、学生や一般市民を含め、およそ6,000人が大規模な軍事パレードに参加した。

式典には、チュオン・タン・サン主席やグエン・フー・チョン共産党書記長、グエン・タン・ズン首相も参加。ズン首相は演説で、米国帝国主義との戦争を「歴史的な偉業」と称賛し、「ベトナムの独立と南北統一は新時代を築いた」と語った。



ダン・ティ・ミン・ドックさん

式典のパレードの終盤では、「南ベトナム共和国（南ベトナム共和国臨時革命政府；南ベトナム解放民族戦線）」の赤と青の国旗が道路一面を埋め尽くし、続いて「ベトナム民主共和国（統一後のベトナム社会主義共和国）」の国旗に入れ替わり、道路を真っ赤に染めた。その光景はベトナム戦争時、解放戦線が徐々に南下し、いよいよ南部のベトナム共和国と北部のベトナム民主共和国が統一し、ベトナム社会主義共和国の誕生を表しているかのようにも見えた。

58,000人を超える米兵と320万人を超える（資料：R.J.ラムル・ハワイ大学名誉教授；STATISTICS OF DEMOCIDE）のベトナム人の死者を出したとされるベトナム戦争。終戦から40年を迎えた今、ベトナム戦争に関わった人びとは、どのように感じているのだろうか。

ハノイ市の軍事技術大学で医療を学び、戦争当時、中央軍事病院108で医者として勤務していたダン・ティ・ミン・ドックさん（68）。ホア・ロー刑務所に収監されていた米軍パイロットの治療も担当したという彼女は、「南北統一のために、ベトナムの将来のためにわたしたちは頑張りました。今はそれが成し遂げることができて、とても幸せです」と話した。



ホアン・ヴァン・サックさん

1961年からベトナム民主共和国（北ベトナム）の記者として仕事を始め、戦争中は南ベトナム解放民族戦線（南ベトナム共和国）らと行動を共にし、解放戦線の兵士や庶民の生活をカメラに収めたホアン・ヴァン・サックさん（81）。ベトナム戦争終結40周年を記念して、ホーチミン市の戦争証跡博物館で写真展を開催した際、「ベトナム戦争の『真実』を、写真を通して多くの人に知って欲しいと願っています」と、スピーチで語った。



マイク・ドナヒューさん

戦争には必ず敵がいる。19世紀初頭のプロイセンの将軍カール・フォン・クラウゼヴィッツが執筆した「戦争論」。その中で彼は、「戦争の内在的な本質とは単純化すれば敵対する二者による決闘の性質である」と論じ、「戦争の暴力性について、敵を強制してわれわれの意思を遂行させるために用いられる」と記した。

では、ベトナム戦争において「強制され、意思を遂行させられた人びと」は、戦後 40 年をどのように感じているのだろうか。

1969 年 4 月からおよそ 1 年間、ベトナム南部のドンナイ省にあったロン・ビン米軍基地に陸軍として派兵されたマイク・ドナヒューさん(72)。「ベトナム戦争にひとチーム 40 名で派兵され、うち 7 名の同士が命を落としました」と、米国・ワシントン D.C.にあるベトナム戦争戦没者慰霊碑に刻まれた同士の名前を手でなぞりながら当時を振り返った。「終わりの見えない戦争でした」。

1973 年 1 月 27 日、フランス・パリにおいて、ベトナム民主共和国(北ベトナム)、ベトナム共和国(南ベトナム)、南ベトナム共和国臨時革命政府(南ベトナム共和国)、米国の間で調印された「ベトナム和平協定(パリ協定)」。

南ベトナム政府軍(ベトナム共和国軍)に従軍し、南ベトナム解放民族戦線らと戦ったベトナム人のチュン・アン・ルーさん(64、仮名)。1969 年、戦闘中に右下腿部から先をロケット弾によって失い、1974 年 8 月の終戦前に南ベトナム政府軍を離脱する。

「平和になった今、当時の戦いは関係ありません。わたしは元南ベトナム政府軍の兵士だから、何を主張しても共産主義者(コミュニスト)らには敵いません。政治の話をするのは、こんな公の場では避けた方がいいよ」

ベトナム戦争とはいったい何だったのだろうか。終戦から 40 年を迎えた今も、枯れ葉剤の影響などで体に障害を持って生まれてくる子どもたちばかりではなく、心に大きな傷を残している人たちがいる。近年のベトナムは驚くほどの経済発展を成し遂げてはいるが、そうした人びとの心の中に残された傷はいつ癒えるのだろうか。(了)

■事務所移転のお知らせ■ ビルのオーナーのテナント廃業により、NPO の事務所がページ下部のところに平成 27 年 5 月 7 日から移転しました。都営新宿線「馬喰横山駅」B31 出口より徒歩 5 分です。事務所 FAX は変更ありません。なお、以前の銀座 2 丁目の事務所も平成 28 年 1 月いっぱい迄は併用で郵便物や FAX も受け付けてくれます。

★イベント・活動情報★ NPO 会員およびご協力いただいている方々の活動のご案内

●ガムラングループ「ランバンサリ」結成 30 周年記念特別公演
「マンクスガラン王宮のガムランと舞踊」
中部ジャワの古都スラカルタより王宮の音楽家や舞踊家を招聘し合同公演
2015 年 6 月 13 日(土) 18:00 開演
6 月 14 日(日) 15:00 開演
日暮里サニーホール
チケット: TEL/FAX 03-5300-6361
Mail office@lambang Sari.com
当日 4500/前売 4000/小学生 1000
主催:ガムラングループ・ランバンサリ
(公財)荒川区芸術文化振興財団
共催:荒川区
後援:インドネシア共和国大使館

●NPO 法人ささえあい東京主催 第 8 回プレミアム講演会「3000 人訪中団の意義について」

講師:石川 好 6 月 26 日(金) 講演:18:30~20:15 懇親会:20:30~21:30 4500 円(会員)/5000 円(非会員)
会場:アインファンファン 03-5210-3587 お申込み:FAX 03-6712-2831 Mail: kamiyama-t@kosmo-p.com

●「ジャバ・ベトナム/セタチャリティ ミニコンサート」7 月 5 日(日) 13:30~15:30 岐部ホール 404 号室(東京千代田区) 1500 円(ケーキ&飲物つき) 出演:セシリア合唱団(ベトナム人混声合唱団)/サイゴンロータス(民族楽器ダンバウ&ダンチャイン) 主催:ジャパベトナム 03-5215-1844 chao@japa-vietnam.org ※詳細は再度次号でお知らせ

■原稿募集■ NPO 法人日本ベトナム文化交流プロジェクト FAX: 03-6850-7117 vietnamci@gmail.com
〒103-0004 東京都中央区東日本橋 2-28-4 日本橋 CET ビル 2 階 <http://japanvietnamcipl.livedoor.biz/>